

グループホームの日常

コーポあおぞら・WAIWAI コーポ

◆グループホームの日曜日◆

あおぞらの玄関を入ると、梅の木が2本あり、1月の終わりにはもう可愛い梅の花が咲いていました。梅の花に気づいたメンバーさんが「もう梅が咲いています。可愛いですね」と嬉しそうに話してくれました。あおぞらのお庭には四季折々の花が咲くので、摘んでは玄関や食堂のテーブルに飾って楽しんでいます。お庭に咲いている花を大事に思うあおぞらのメンバーさん達は、月に一度の雑草取りも皆で力を合わせて頑張っています。終わった後はプレーンヨーグルトドリンクでホッと一息つきます。



お庭のないWAIWAI コーポでは、月に一度近くにある公園でゴミ拾いをしています。以前、ご近所の方から「ありがとう」と声をかけられたことがありとても嬉しく、地域の方との触れ合いをこれからも大事にしていこうと思いました。やはりこちら、終わった後はプレーンヨーグルトドリンクで、ホッと一息つきます。グループホームは月に一度の日曜日をこんな風に過ごしています。

◆お誕生日会◆

お誕生日の方がいらっしゃる月にお誕生日会を開きます。その方から好きな食べ物とケーキをリクエストしていただきます。



2月はWAIWAI コーポのOさんのお誕生日会がありました。

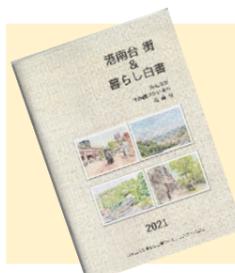
この日はまぐろ丼とみかんのリクエストがあり、茶碗蒸しとイチゴのショートケーキも食べました。メンバーからは、「O歳に見えないよ、まだまだGAPが似合ってるよ〜」と言われ、嬉しそうなOさんでした。「♪ハッピーバースデー〜ユー ハッピーバースデーディア O さ〜ん♪」と皆から歌とお祝いの言葉をいただきました。OさんからはWAIWAI コーポでこれからも頑張っていきたいとご挨拶をしていただき、楽しいお誕生日会を過ごしました。

◆新しい仲間を迎えました◆

WAIWAI コーポに新しくK.Mさんをお迎えしました。グループホームでの生活にも慣れ、お当番をきちんとこなし、週3回作業所に通われ頑張っているらしいです。コロナ渦でかるがも会のレクリエーションがないため、皆様とお会いできる機会がありませんが、いつか皆様とお会いする日を楽しみにしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆「港南台街&暮らし白書」が発行されました◆

かるがも会の理事でもある森博子さんが代表を務める「港南台街&暮らし白書づくりプランナーズ会議」から港南台の紹介冊子が発行されました。素敵な絵や写真と共に港南台のことがとても詳しく書かれています。その中で「障害者とともにふれあいの街」に「かるがもの家」と「コーポあおぞら」が紹介されました。



♥ご寄附ありがとうございました♥

令和4年3月15日現在（到着順）
ご寄附：田口一美様、和田弘雅様、松戸三恵子様、太田樹様、宇野とも子様
物 品：(有) 咲間自動車様（野菜）、庄子楨子様（食材、お菓子他）
*未使用のタオルがありましたらご寄附ください

感想やお便りをお待ちしています
事務局メールアドレス
jimukyoku@karugamo-npo.jp

会費納入状況の報告 令和4年3月15日現在

団 体 会 員：4団体 一般会員：52名
利用 者 会 員：58名 賛助会員：39名
令和4年度も引き続きよろしくお願いいたします

編集後記：春爛漫、桜、チューリップ、つつじと花の楽しめる季節になりました。特にバラは横浜市の花、山下公園や港の見える丘公園、イタリア山庭園など、横浜の代表的なスポットをのんびりと巡ってみてはいかがでしょうか。新しい発見があるかもしれません。(O.K)



発行日：令和4年3月15日
発行責任者：特定非営利活動法人
このころの健康を考えるかるがも会
理事長 岩崎 恵一郎
横浜市港南区港南台9-28-3
TEL 352-8553 FAX 352-8554
http://karugamo-npo.jp/

地域との交流 ～地域活動支援センター パステル～

私たちは、それぞれの場所で沢山のの方々と関わり、心をふれ合わせて生活しています。そんな日常はついつい当たり前に思いがちですが、実は自分たちが気付かないところで、いろいろな方々が気にかけてそっと見守ってくださっていることに気付きます。日々感謝です。

◆移動販売◆ 於南台町内会館 12月9日から

パステルの目の前、「南台町内会館」で、以前よりセブンイレブンさんが移動販売をしておりましたが、12月9日よりパステルも加わらせていただくことになりました。コロナ下での販売休止で、定番メニューの「お赤飯・中華おこわ・炊き込みご飯」の出番も中々ありませんでしたが、久しぶりの販売に、注文弁当は苦手だというメンバーも自ら包丁を持ち、一生懸命に刻み作業を頑張っていました。販売初日は、港南区高齢・障害支援課より大島課長と酒井係長にも応援に来てくださり、活気に満ちた販売となりました。つないで下さった、港南中央地域ケアプラザさん、港南区社協さん、ありがとうございました。



◆こうなんひまわりアート展◆ 於港南区役所 2月7日～25日

今年度も「こうなんひまわりアート展 2022」に出展しました。地域でジワジワと有名になっているお弁当のお品書きの絵、切り絵、折り紙で作った置き物、毛糸で編んだパステル自慢の一品「ひまわりのアクリルたわし」が港南区役所1階ホールに他の事業所さんと一緒に展示され、来所する皆さんに楽しんでいただきました。



◆港南区地区社協分科会意見交換会◆ 12月24日

港南区地区社協分科会意見交換会「障害理解のための出前講座」にメンバー3名と参加しました。地域の方々と直接お話をすることができ、こんなことで困っている、こんなことをしてほしい、等々ざっくばらんに話ができて、地域の方達の温かさを直に感じることもでき、とても安心することができました。中々、地域の方々と話すきっかけがなく、このような機会を作っていただき、感謝です。次回も楽しみです。



◆港南ネットまつり◆ 1月26日 於港南区生活支援センター ◆「障害者キャンペーン」参加◆

コロナ禍で昨年度は中止でしたが、今年度は港南区自立支援協議会精神ネット部会主催で、区内の精神保健福祉に関わる団体が参加、規模を縮小して開催しました。一堂に集うことがままならない中、「こうなんネットまつり」の文字を各事業所一文字ずつ作り、ケアプラザの窓をに貼りました。メンバー同士の「つながり」がテーマです。かるがもの家が「ん」を、パステルは、おにぎりで「ツ」の文字を作りました。コーポあおぞらも参加しました。



毎年12月3日から12月9日までが「障害者週間」です。この期間を中心に、様々な啓発活動が展開されます。港南区では区内の障害者事業所より、自主製品を集め、港南台駅前と上永谷駅前無料で配りました。パステルは12月3日に参加し、利用者が道行く人達に各事業所の自主製品を渡しました。